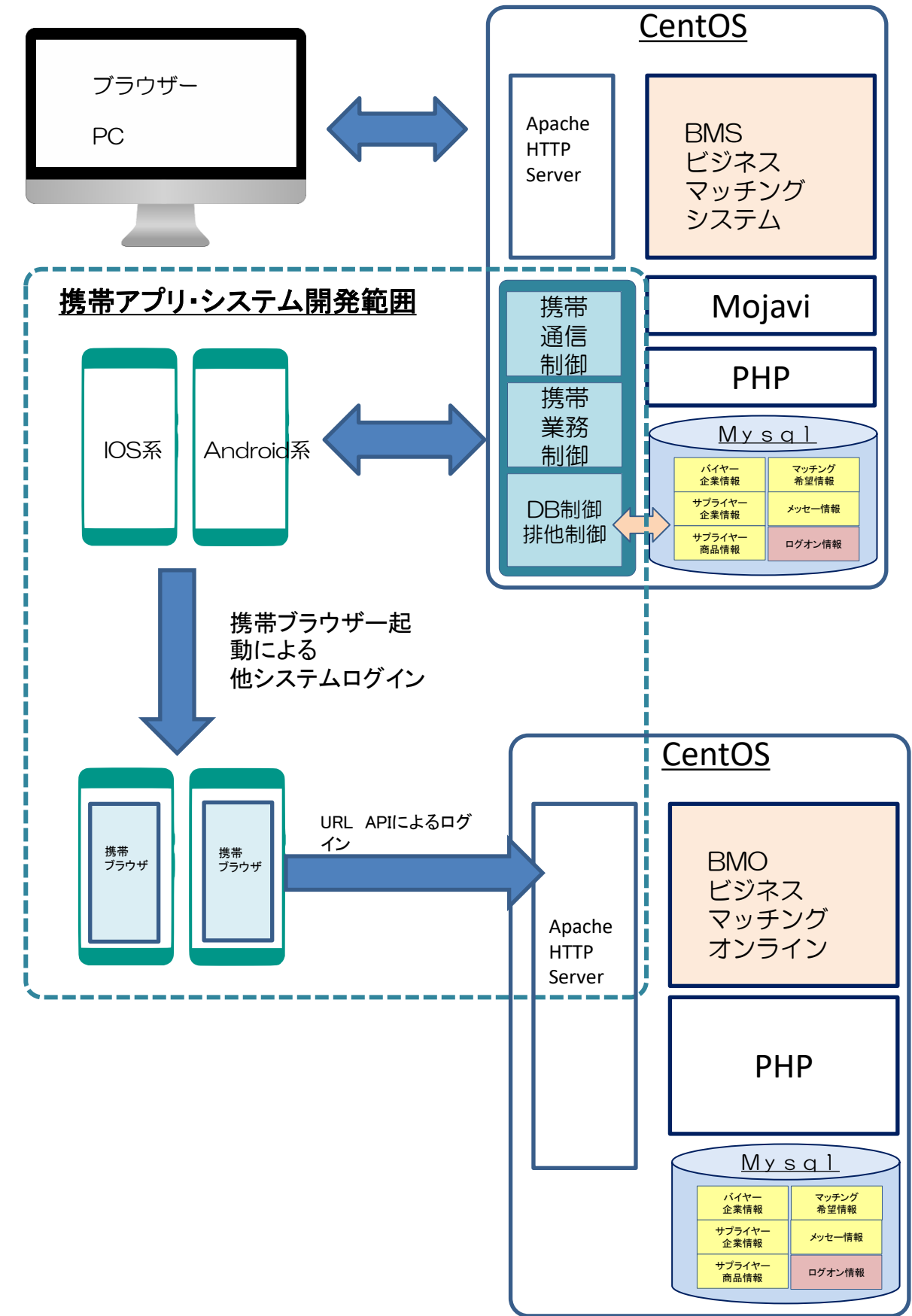
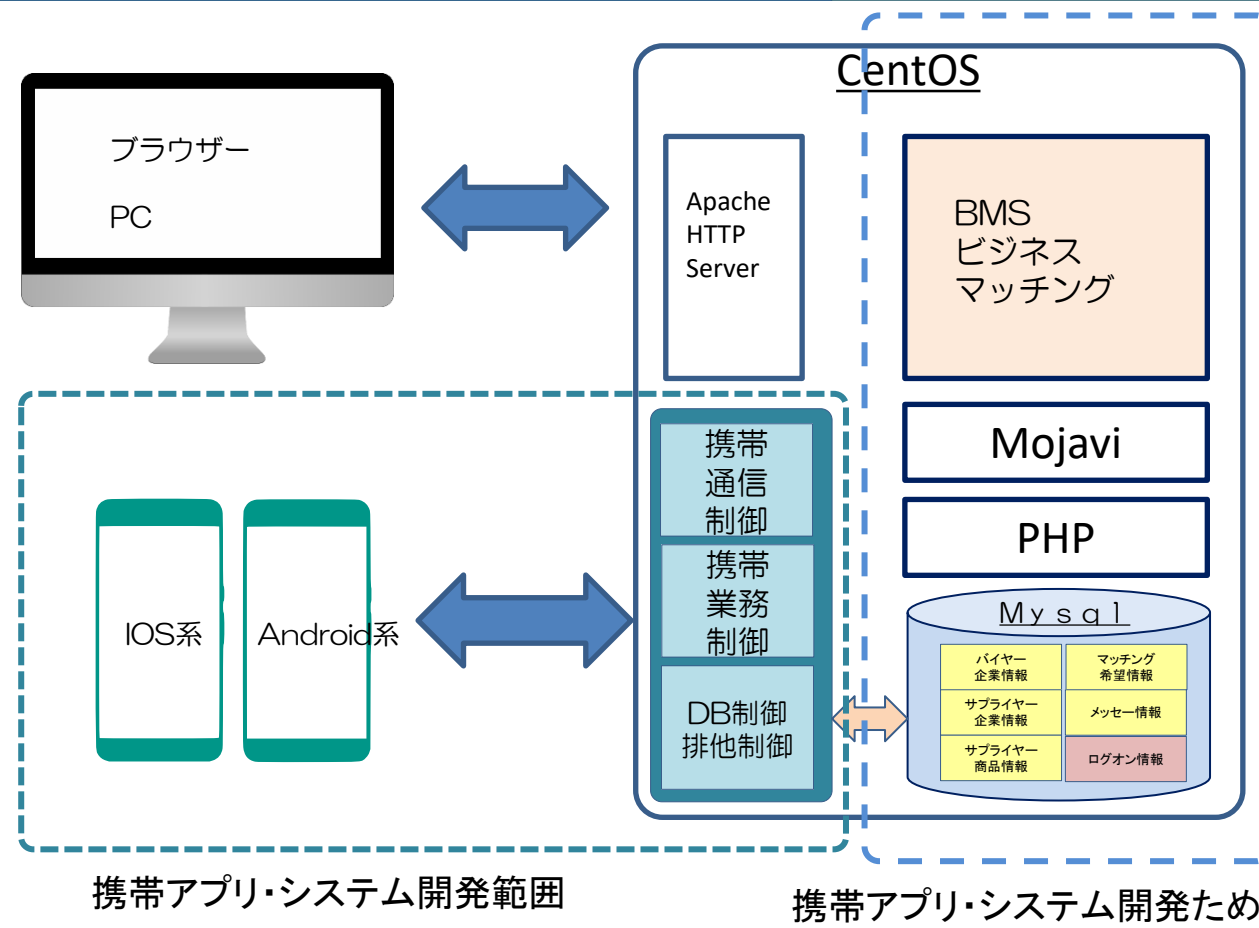


- 携帯（IOS系、Android系）のBMSアプリを開発すること。
- データはPC版（ブラウザ利用）と共有し動作すること。
- サーバ上のBMSに影響ないようにサーバアプリ開発を行うこと。

NO	カテゴリ	機能要件
1	共通機能	携帯アプリの開発。IOS系、Android系の同時開発。操作性の違いはあるが、なるべく同じ操作性になるように。
2	共通機能	ログオン情報は携帯への保持を行う。但し、RSA等の暗号化によりセキュリティ性を高める。
3	共通機能	端末にサプライヤー、バイヤー固有情報が登録出来ること。今後の拡張を考えてること。
4	共通機能	ログオン情報の再発行が可能となること。
5	共通機能	言語設定は、日本語、英語、中国語。表示および入力が可能にすること。
6	共通機能	メッセージの着信についてポップアップで通知すること。
7	共通機能	携帯からBMSにログオン。成功したら情報保持。以降、ログオン無しでいつでも利用可能。
8	サプライヤ機能	サプライヤーの企業情報が登録出来ること。既に存在する場合は、表示、更新。
9	サプライヤ機能	サプライヤーの商品情報が登録出来ること。既に存在する場合は、表示、更新、追加、削除。
10	バイヤー機能	バイヤーの企業情報が登録出来ること。既に存在する場合は、表示、更新。
11	サプライヤ機能	バイヤー検索機能。お気に入り企業に登録。
12	バイヤー機能	サプライヤー検索機能。お気に入り企業に登録。
13	バイヤー機能	商品検索。お気に入り企業の登録。
14	バイヤー機能	お気に入り企業、商品の表示。
15	サプライヤ機能	サプライヤーによるバイヤー商談希望
16	バイヤー機能	バイヤーによるサプライヤー商談希望
17	共通機能	サーバのメッセージ着信を定期的に確認、メッセージをポップアップすること。メッセージのポップアップは、携帯の設定にて有り無しが可能。アラーム音を設定。
18	共通機能	ディープリンクによる、ブラウザ起動。他システム連携(BMO)にログインを行う。 ※APIについては、受託後開示





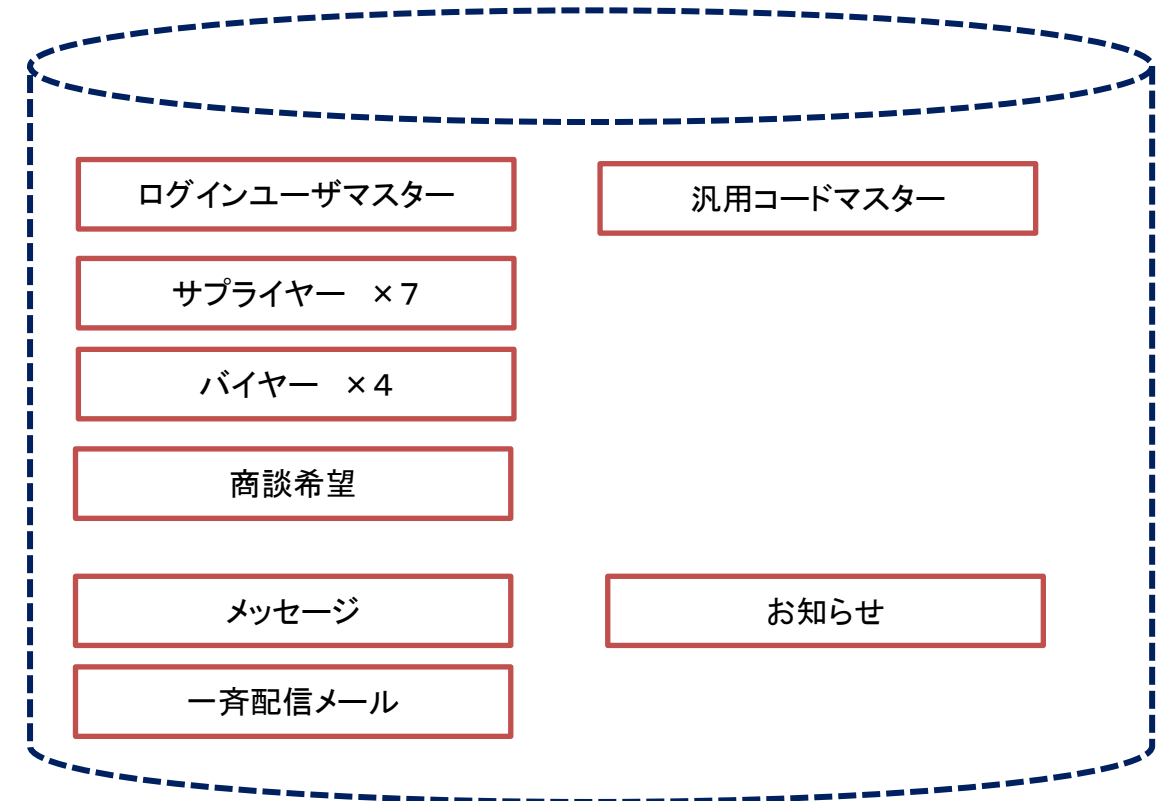
NO	サーバ側の作業
1	BMSサーバからの資源回収。 BMSサーバの環境調査。 フレームワーク、各種ファイル格納、DB格納。
2	BMSの業務プログラム（主要）の調査。DB更新時のテーブル関連調査。
3	BMSのフレームとなっているMojaviの調査。 MVCモデルの調査。特にDB制御
4	排他制御の検証方法
5	サーバ側のシステム方式設計 ※レスポンス処理が遅い場合、DBの分離、非同期処理も検討
6	

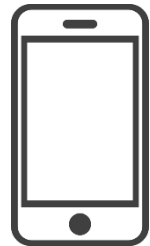
※MojaviがMVCモデルであることが前提
MVCは、Model, View, Controllerの略。フレームワークはMVCが主流となっている。

サーバ側アプリ開発

制御	内容
通信制御	携帯との通信。SSHでの通信。データの圧縮・伸張。 Mojaviのビュー（View）と同様な機能を含む
業務制御	BMSと同様な業務動作を行うようにする。コントローラ（Controller）。 ※業務数分のアプリ開発。
DB制御	Mojaviのモデル（Model）と同様な動作を行うようにする。 ※DBテーブル数、スキーマ数

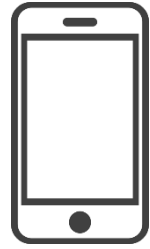
※あくまでも例であり。受託者が提案を行うこと。





IOS系、Android系

機能名	携帯 ※BMS携帯アプリ実装要件	サーバ ※あくまでも例であり受託者が提案を行うこと。
アプリ起動	<p>アプリ起動 新規ならアプリ使用における許諾のアナウンスおよび承諾。 端末格納のユーザID、パスワードにてサーバにアクセスしてログインの承認を得る。サプライヤー、バイヤー情報を取得。 ログインがサプライヤーならサプライヤ機能のみの提供。 バイヤーならバイヤーのみの機能提供を行うこと。</p>	<p>携帯の電文による制御を行う。 ログインならBMSパスワード管理テーブルを確認してデータマッチ。真偽を返信する。 バイヤー情報、サプライヤー情報にレスポンス。 ※タイムレスポンスは、。 ※ブラウザ、または、他携帯からのログインについてどの様に処理を行うか検討。</p>
ログオン	<p>初回時、アプリ起動時にパスワード偽の場合に表示。 ユーザIDとパスワードを入力する。 真なら情報を端末にユーザID、パスワードを格納する。 パスワードはRSA等の暗号化を用いる。サプライヤー、バイヤー情報を登録する。情報は基本言語も含む。</p> <p>※基本言語によってタイトル、ガイダンス表示を行う。共通機能</p>	<p>上記同様 端末に必要とする、分類テーブル、カテゴリテーブルから取得する。 環境ファイルの構築</p>
サプライヤー企業情報登録	<p>サプライヤー企業情報の入力、登録を行う。 過去に登録した企業情報があれば、それらの情報を表示、変更入力を可能とする。</p> <p>登録言語は、日本語、英語、中国語。</p>	<p>サプライヤー情報の取得、端末に伝送。 携帯の登録修正情報をDBに更新。</p>
サプライヤー商品情報登録	<p>サプライヤー商品情報の入力、登録を行う。 過去に登録した商品情報があれば、それらの情報を表示、変更入力を可能とする。また、不要な商品は削除を行う。 商品の写真もアップ。 ※アプリから直接、商品の写真撮影を行うこと。 ※事前に撮影した写真ファイルから選択でも出来ること。 登録言語は、日本語、英語、中国語。</p>	<p>サプライヤー商品の取得、端末に伝送。 携帯の登録、修正情報をDBに更新。削除の場合はレコード削除。 ※翻訳済みデータの保持はどうか。現仕様に合わせる。</p>
バイヤー企業情報登録	<p>バイヤー企業情報の入力、登録を行う。 過去に登録した企業情報があれば、それらの情報を表示、変更入力を可能とする。</p> <p>登録言語は、日本語、英語、中国語。</p>	<p>バイヤー情報の取得、端末に伝送。 携帯の登録修正情報をDBに更新。</p>
検索機能	<p>サプライヤーはバイヤーをフリーワード検索、カテゴリ検索。 バイヤーは、サプライヤーをフリーワード検索、カテゴリ検索。 サプライヤー、バイヤーは、気になった企業、商品を「お気に入り」に登録。 お気に入り一覧の表示。</p>	<p>携帯から検索情報にて携帯業務制御を行い、DBから情報の取得処理を行い、端末に情報を返す。 携帯からのお気に入り情報をサーバ上のDBを更新する。</p> <p>※データ転送設計。データ圧縮等検討する。 ※DB排他制御を調査・検討すること。</p>



IOS系、Android系

機能名	携帯	サーバ
商談希望	<p>商談マッチングに向けて、サプライヤー、バイヤー企業に対して、商談を「希望する」、「一任」、「希望しない」のチェックボタンにて指定する。</p> <p>また、「検索機能」にて検索結果の企業に対して、商談「希望する」、「一任」、「希望しない」を指定する。</p> <p>お気に入り一覧からの情報反映。 ※携帯画面での表示方法、選択方法を検討すること。</p>	<p>サプライヤーは、バイヤー企業の一覧取得して携帯に送信。 バイヤーは、サプライヤー企業の一覧取得して携帯に送信。</p> <p>携帯からの「希望」「一任」「希望しない」情報を基にDB（テーブル）に対して更新を行う。</p> <p>※本処理について、BMSのソース解析とDB解析が必要。</p>
メッセージ機能	<p>メッセージ一覧の表示。新着、既読等の表示。</p> <p>サプライヤー企業からバイヤー企業へのメッセージ送信。 バイヤー企業からサプライヤー企業へのメッセージ送信。 他事務局に対してのメッセージ送信 ※メッセージはファイル添付および写真等の機能。</p> <p>バックグラウンド通信処理により、メッセージ等の着信確認、着信があれば、ポップアップで表示、非表示。</p>	<p>自宛てメッセージのDB確認。 メッセージが有れば一覧を送信。</p> <p>バイヤー企業、一覧情報、お気に入り情報の送信。 サプライヤー企業の一覧情報、お気に入り情報の送信。 指定された、バイヤー、サプライヤー企業のメッセージファイル（DB）への登録</p> <p>※メッセージ関連のBMS、DB（テーブル）解析が必要</p>
他システム連携	<p>サーバの管理ファイルからの指示において、BMO（ビジネスマッチングオンライン）のアイコンを表示、非表示を行う。 表示時は、ブラウザ起動によるBMOログインを行う。</p> <p>※APIについては、受託後開示。</p>	